



主力製品 砂型アルミ鋳物部品

- 本社所在地：東京都板橋区
- 事業概要：自動車・自動車部品の試作車両開発部品、モータースポーツ車両のエンジン部品の製造・販売
- 常時使用する従業員：111名（2024年8月期）
- 現在の売上高：22億円（2024年8月期）
- 法人番号：8011401005777
- Web：
<http://hokurikukeikinzoku.co.jp>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
佐々木 毅

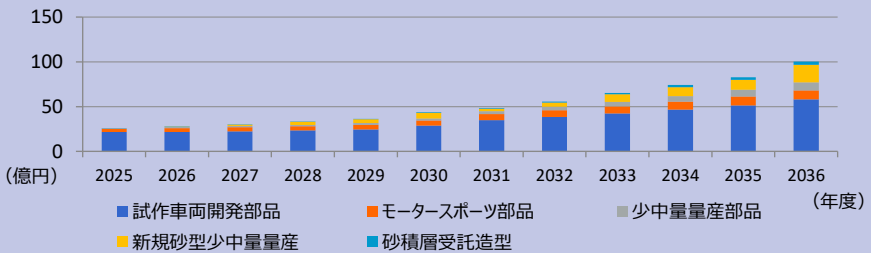
未来を拓く鋳造革新で業界を牽引

当社は自動車業界の進化に対応するため、これまでの多品種少量生産の強みを活かしつつ、少量中量生産部品の提供体制を構築します。
この10年間で生産プロセスの効率化と品質向上を図り、競争力のある製品を市場に供給することを目指します。
当社は、顧客ニーズの変化に迅速に対応し、試作から少量中量生産への移行を支える柔軟な生産体制を構築します。
また、品質向上と効率化を追求し、全社員の協力を基に持続可能な成長を実現する企業運営を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

少中量砂型アルミ鋳物部品の堅実な成長とともに、新市場開拓等により、2036年度に売上高100億円(成長率13%)実現を目指す。



課題

- 試作車両開発部品EV化による車体系部品の製造技術開発
- 試作車両開発部品の海外市場の開拓（インド・中国など）
- 砂型量産ノウハウの習得と効率的な生産ラインの設計
- 砂型量産に向けた市場開拓（補用部品・船外機部品・産業ロボット部品）

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 試作多品種少量生産と少中量量産の組織体制の変更
- 設備投資による少中量量産製造ラインの構築
- 人材確保と人材教育の強化
- DX化による生産管理手法の導入
- 国内展示会出展などを含む販売先開拓
- インド・中国など販売先の開拓

実施体制

- 社長及び役員を中心としたプロジェクトチームの結成
- 生産管理、品質管理、購買管理を主にリーダー層の新規雇用
- 社内及び外注委託生産先と共同による生産体制の構築・強化